

令和5年度 第3回 矢吹町学校規模適正化検討委員会（全体会） 議事要旨

会議名：令和5年度 第3回 矢吹町学校規模適正化検討委員会

日時：令和6年3月21日（木）18:15～19:30

場所：矢吹町複合施設 KOKOTTO マルチルーム

参加者：委員14名（会長、副会長含む）

【以下、議事要旨】

（1）開会、教育長あいさつ

教育長	本日は、地区別説明会の内容の説明と、答申を決定する。また、新しい幼稚園でどのような教育をしていきたいのかをお話いただきたい。
-----	--

（2）会長あいさつ

会長	本日は、ここまで検討委員会で議論してきた内容をとりまとめて答申の決定を行いたい。委員の皆様から忌憚のないご意見をいただきたい。
----	---

（3）矢吹町学校規模適正化に関する地区別説明会の実施結果について

事務局	（資料1に基づき、矢吹町学校規模適正化に関する地区別説明会の実施結果について説明）
会長	質問等ありますか。
委員	なし。

（4）答申について

会長	事務局、説明をお願いします。
事務局	（資料2に基づき、答申について説明）
会長	運営形態について。事務局からは町立幼稚園とするということであるが、この点について質問等ありますか。
委員	なし。
会長	町立幼稚園ということによいか。
委員	異議なし。
委員	町立幼稚園ということ決定する。
会長	充実を期待する教育内容に関して、町からご説明をいただきたい。
教育長	・こどもに向き合い最後まで関わり続ける矢吹町の教育として、目指すこどもの姿を「自己決定できる子ども」「相手の立場に立てるこども」

	<p>「やり抜くこども」と考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭・保育園・認定こども園・小中学校との連携・接続も重視する。</li> <li>・来年度にはこども家庭センターを設置し、母子保健と児童福祉の両面から一体的に支援を行う予定である。</li> </ul>
会長	<p>教育長の説明を受けて、どのような教育がよいか、委員の皆様からご意見をいただきたい。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央幼稚園の預かり保育は3クラスで、幼児も50名を超えている。保育室は午前中に片づけて、そこに布団を敷いて子どもを夕方まで寝かせている。預かりの保育室があるとよい。</li> <li>・畑で野菜を育てても調理室がないため調理ができない。食育の推進のためにも調理室があるとよい。</li> <li>・こどもが発熱して保護者の迎えを待つ間は、職員室に簡易ベッドを設置し、お迎えまで1～2時間程度待つてもらえることが多い。保健室のようなスペースがあるとよい。</li> <li>・図書室がなく、廊下の端の方に本を置いて図書室としている状況。図書室もあるとよい。</li> <li>・施設の充実が子どもの教育にとって重要と考える。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・候補地に新たに園を設置することを想定した場合、地域住民等との交流のなかで多面的に育ちを促せるような幼稚園がよいと考える。まずは3歳以上児だけでなく、その兄弟も一緒に過ごせるような場所があると交流の幅が広がると思われる。そのため、子育て支援センターのような形で未満児が保護者と過ごしたり、預けられる場所があるとよい。また、小規模保育園や児童発達支援デイサービスを隣に設置することや、満2歳児からの受け入れも一案である。</li> <li>・候補地は広大な敷地を有するため、園のとなりに公園のような場所をつくり、四季折々の花々や水遊びが楽しめるスポットなど、町民も利用でき、子どもと地域住民の交流が図られるような場所があるとよい。</li> <li>・再配置により親も新たに人間関係を築くのが大変という意見も聞かれる。子育てサークルが親子で活用できるようにできるとよい。そのためには園が無駄なく活用できるようなフレキシブルなづくり（仕切りをなくすなど）にすることも一案である。</li> <li>・親子で参加できる行事も求められている。交流を目的として園庭や遊戯室などを開放して、音楽教室など親子で取り組めるもののために活用いただけるとよい。</li> <li>・保育時間の延長などサービスの拡充も求められている。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食室、保健室、図書室などの設置が望ましい。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心・安全が最も重要である。その点、三神幼稚園のように芝生に囲まれた園庭が理想的である。</li> <li>・様々な人との関わりから、社会性を身に付けてもらうことも重要。子育て支援センターのような機能を持たせることで、未就園児とのかかわりや保護者同士のコミュニケーションの場を提供できるとよい。</li> <li>・幼小連携ができるような環境も必要である。</li> </ul>
委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入りたいと思ってもらえるような園になるとよい。町の特色である豊かな自然環境を活かした教育が実現できるとよい。</li> <li>・子供だけでなく、地域住民や婦人会や老人会などお年寄りの皆様と一緒に活動できるスペースがあるとよい。</li> <li>・子どもたちが作った作品を残しておく広いスペースがあるとよい。</li> <li>・様々な特徴を持つ子どもに対して手厚い支援などを実施できるように、職員側の十分な人員確保も必要である。学年主任や副担任などを設置できるとよい。</li> <li>・他事例などの良い点などを踏まえつつ、十分に検討を重ねたうえで園を整備してもらいたい。</li> </ul>
委員	<p>答申の（２）については、「地域みんなで育てる」という趣旨をいれられるとよいと考える。</p>
委員	<p>調理室はリスクを問われて設置できなかった経緯があると認識している。全てのリスクに配慮すると何もできなくなってしまうため、リスクをどこまで配慮するかは合理的に判断する必要がある。また、AIなどの活用もできればと考えている。</p>
委員	<p>教育内容は教育長の説明のとおりで異論ない。調理室があると園で餅つきができる。今後、早急に小学校の適正規模・適正配置についても検討を進めてほしい。</p>
委員	<p>先ほども委員から発言のあったように、子どもが発熱した際には職員室で待機せざるを得ず、先生が一人は付きっきりで面倒を見てあげている状況にある。教育委員会は幼稚園の先生をサポートしてあげてほしい。</p>
委員	<p>広大な敷地を活かして子どもと地域住民の交流を図ることは、社会性の育成の観点からも重要と考えるものの、セキュリティ面でのリスクには留意が必要である。</p>
委員	<p>子供が体調を崩したときの対応として、専門知識を有する人が対応できる体制があれば先生方は嬉しいのではないか。子供を育てるのは本来的には保護者であるため、先生と保護者の連携が重要であり、保護者への教育を通じて子育ての不安を取り除くことも重要である。</p>

委員	幼稚園、遊び場、食育の畑、園のまわりの自然などを一体として整備することも考えられる。また、防風林を設置するなど、将来を踏まえた用地活用を検討してほしい。
委員	幼小の連携を図ることが重要である。また、広大な敷地を有するため、防犯面にはしっかり配慮してほしい。町に子育て世帯が増える起爆剤となるような施設になるとよい。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な幼児教育の内容は子どもの成長に伴い変化するため、用途を限定しない余裕のあるスペースがあれば、多様な活用ができてよいと考える。</li> <li>・給食のための調理室は設置することが望ましい。また調理室だけでなく、保育室の電源配置なども重要となる。なお、調理室の設置だけでなく、食育の推進のためには調理師が不可欠と考える。</li> <li>・国の職員配置基準は必要最低限の基準であり、町が実現したいと考えている教育にとって真に必要な職員配置を検討する必要がある。体調の悪い子どもを職員室で寝かせて、主任や担任が張り付くといったお話があったが、病児・病後児・体調不良児専用の対応スペースがあり、看護師が一人でも配置できていれば、子どもにとっても先生にとっても安心できる体制となると考える。</li> <li>・教育長から目指す子どもの姿の説明があったが、「目指す姿」が「目標」に置き換わり、その子どもたちを苦しめることがないようにしてほしい。多様な子どもがいるなかで、その目指す姿・目標に到達できない子どもたちの居場所がなくなってしまうことを懸念している。子どもの居場所づくりを基本として考えるのであれば、こども基本法にも掲げられている「子どもの権利」の考え方も盛り込んでほしい。すなわち、子どもが主体的・自律的に自己決定する権利を保障することが重要である。</li> <li>・障害など様々な個性をもった子どもたちのために、静かなスペース（音が苦手な子どもが静かに過ごしたり、ヒートアップした子どもが落ち着くためのスペース）を確保してあげてほしい。このように、新しい園舎には様々な個性を持った子どもに対応するための諸室機能を整備してほしい。</li> </ul>
会長	いただいたご意見を踏まえて（２）に肉付けしたい。
事務局	今日のご意見を踏まえて答申をとりまとめ、再度委員の皆様にお送りする。ワークショップの意見も取り入れようと考えていたが、開催できておらず、4月での開催を検討している。ワークショップでいただいたご意見は基本計画に反映する予定である。

会長	答申の内容について質問等がありますか。
委員	なし。
委員	(2)を加筆し答申するというのでよいか。
委員	異議なし。

(5) 今後のスケジュールについて	
会長	事務局、説明をお願いします。
事務局	(資料3に基づき、今後のスケジュールについて説明)
会長	ご質問等ありますか。
委員	なし。
会長	スケジュールは資料のとおりとする。

(6) その他、閉会	
会長	その他意見等ありますか。
委員	なし。
事務局	委員の任期について。令和4年4月～令和6年3月で満了となる。委員の枠の皆様にご依頼をさせていただく。その他、全体通してご質問・ご意見等ありますか。
委員	なし。
会長	本日の会議は終了となります。ありがとうございました。

以上